

## JP045 早池峰 (はやちね)

岩手県：遠野市、盛岡市、花巻市

位置	N 39° 33′ E 141° 30′
----	----------------------

面積	14,000ha
----	----------

### 環境構成【森林】

北上高地の最高峰で標高は1,917m。北斜面は山頂まで森林に覆われ、対照的に南斜面は岩場（蛇紋岩）が多い。中腹にはブナ、トチノキ、ミズナラなどの広葉樹が広がり、山頂にかけてはオオシラビソ、コメツガ、ハイマツなどの針葉樹に覆われている。南斜面の岩場にはハヤチネウスユキソウ、ナンブトラノオ、ナンブトウチソウなどの固有種を含め高山植物が多種生育している。近年、花の季節に訪れる登山者が増加している。



写真：関川實

### 選定理由

A3	-
----	---

### 保護指定

サイトの全域（90%以上）に法的な担保がある

<保護指定の内容>

都道府県指定鳥獣保護区（早池峰山）、国定公園（早池峰国定公園）、自然環境保全地域、保護林

<その他>

国指定特別天然記念物早池峰山および薬師岳の高山帯・森林植物群落

### 保全への脅威

- ・ニホンジカが南山麓の荒川高原牧場に多数出現（増加）している。早池峰山の高山植物他の食害が懸念されている。
- ・原生林の伐採
- ・植物の盗掘
- ・野鳥の密猟
- ・麓からの外来植物の侵入

- ・地球温暖化
- ・登山者の増加によるトイレ、ゴミ等の問題
- ・林道の建設
- ・酸性雨

## 鳥類の個体数、生息環境の現状

- ・ IBA サイトにおける重要な鳥類（IBA 選定基準種）の個体数の変化  
減っている
- ・ IBA 基準種の個体数のカウント調査実施の有無：無
- ・ IBA 選定基準種の個体数に影響するような、IBA サイト内の重要な生息環境の変化：  
変化はない
- ・ IBA 選定基準種の生息環境：  
普通（70～90%が最適の状態）
- ・ IBA エリアの保全管理計画の有無：有

## 保全活動

- ・ 環境管理：実施者（岩手県）  
内容：
  - ・ 登山者の増加（小田越）による 7~8 月の週末マイカー規制とバスの運行
  - ・ 高山植物盗掘パトロール
  - ・ ゴミ・トイレの問題
- ・ 環境教育活動：実施者（各市町村、森林管理署）  
内容：自然観察会、アイオン沢崩落（S21 年大崩落）の視察会

## 見られる鳥

亜高山帯を代表するカヤクグリ、コマドリ、ルリビタキ、メボソムシクイ、ホシガラスなどの野鳥が見られる。近年、コマドリ、メボソムシクイは減少傾向。ノゴマは 1979 年に繁殖が確認され 1990 年代中頃まで確認されていたが、最近の記録はない。マヒワ、ハギマシコの夏期の記録がある。数年前から、毎年 10 月下旬になると山頂付近でイワヒバリが観察されている。

### 夏季～秋季 に見られる鳥

イヌワシ、クマタカ、オオタカ、ツミ、コノハズク、オオコノハズク、マミジロ、アカハラ、ヨタカ、アマツバメ、クロジ、ノジコ、ビンズイ、ヒガラ、メボソムシクイ、エゾムシクイ、キクイタダキ、ウソ、カヤクグリ、ノゴマ、ルリビタキ、コマドリ、ホシガラス、イワヒバリ

## 関連団体・自治体・施設等

- ・ 岩手県・自然保護課 「早池峰保全対策」

